

「処分数減少の為に 愛護センターのホームページに 収容犬猫の写真掲載を」

愛媛県動物愛護センター

渡邊 清一 所長

平成 23年 8月 30日

要望書

愛媛県動物愛護センターへ
要望書を提出してきました。
渡邊所長と望月課長にお会いしました。



愛媛県動物愛護センター
渡邊 清一 所長様に
提出しました。

要望の理由 1 迷い犬猫探しに 大きな効果が期待できます。

現在、愛媛県動物愛護センターでは、迷い犬猫の返還率が悪くそれは、飼い主の意識が低い事も考えられますが、飼い主がセンターに問い合わせた場合でも文章や言葉だけでは個別の判断がしにくく、間違いが起こる可能性があります。写真が掲載してあれば、適切な情報が伝わりやすく、悲しい間違いも起こりません。

要望の理由 2 一般譲渡の 新しい飼い主探しに有効です。

写真を見る事により遠くからでも希望者が現れるのではないのでしょうか。
成犬・成猫でも「以前飼っていた犬・猫にそっくり」「淋し気な目に惹かれた」等で里親が決まるのは、よくある事です。センターに来るまで何時間もかかる南予や東予にお住まいの方でも引取りを考える方が現れると思われまます。写真でも選ぶ事が出来れば里親希望者はもっと現れるかもしれません。

話し合いの結果〰〰

非常に前向きに考えてくださり、可能であればできるだけ早く取り組むことにしてくださるそうです。まず、犬からやってみましょうとのことで、検討の上、9月の末にご回答をいただけるとのことでした。犬は減少傾向にあります。猫は、成猫と幼猫半数ずつでかなりの数が殺処分されています。引き続き、猫もお願いしていききたいと思います。
愛媛県の山間、街中から離れた愛護センターですが、ぜひ訪れて現実を見てもらいたいと思います。人間の勝手に殺処分される犬猫を減らすために、みんなで作ることを考えていきませんか。

「処分数減少の為にホームページへの収容犬猫の写真掲載」のお願い

貴職におかれましては、日頃より市民の生活向上の為に尽力いただいておりますことを、心より敬意を表する次第でございます。また、当会活動に対し、温かいご支援・ご協力を賜り、心より感謝致しております。
さて、全国的に殺処分される犬猫の数は減少しているとはいえ、その数は全国で30万頭を超え、悲しい現状は続いています。その様な中でも、愛媛県動物愛護センターの職員の皆様は、真に「命の大切さ」を訴えていらっしゃるのを目にし、その姿勢に頭が下がります。同じ愛媛県の動物愛護支援団体として、意を一つに取り組みんでいきたいと思っております。
そこで、今一つの提案として別紙1、2の理由をもって「処分数減少の為にホームページへの収容犬猫の写真掲載」を要望致します。
御検討の上、9月末日までに御回答の程よろしくお願い致します。

愛媛はイヌネコ返還率
全国ワースト2位

その後・・・ 9月下旬より写真付公示開始

要望書を提出した席で、9月中には考えていきたいとお返事を頂いていた通りに、9月下旬よりホームページにて収容された犬猫の写真掲載が開始されました。これにより殺処分数が減少することを期待したいと思います。

迷子札・犬の鑑札が 愛犬・愛猫の命を救います

まずは、飼い主さんが迷子札と犬の鑑札を付けて下さい。そうすれば、あなたの愛犬・愛猫は保健所や愛護センターで怖い思いをしなくて済みます。

